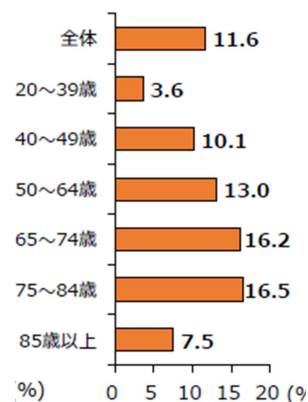


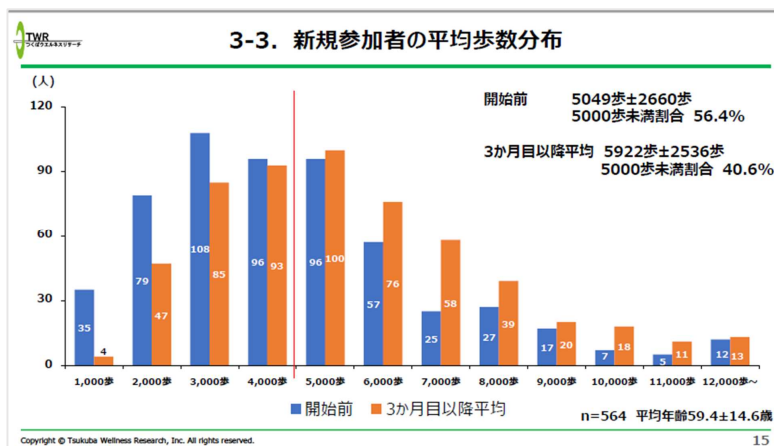
1. 参加者数(R7.7.10時点)

R2	R3	R4	R5	R6	R7
200	700	1,630	2,470	2,930	3,157

幅広い世代で参加があり、**参加人数は人口の1割に達した**。
要介護認定者を除いた対象人口に対する参加割合は、65～84歳で約16%と高い。参加者の約半数は65歳以上である。



2. 新規参加者の歩数の変化(R6)

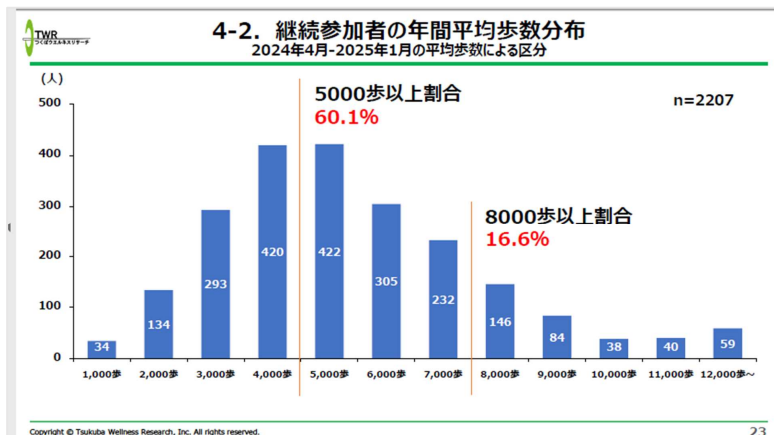


・開始前は歩数が5,000歩未満だった参加者が、3ヶ月後に56.4%から40.6%に減少

・特に3,000歩台の層が4,000～5,000歩台にシフト
(初期の行動変容が確認できた)

・参加から**5か月目の平均歩数は開始前から1,336歩増加し、6,531歩になった。**

3. 継続参加者の年間平均歩数分布(R6)

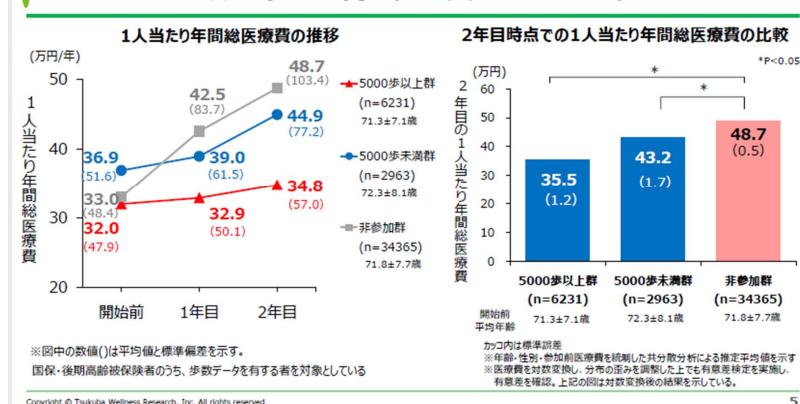


・年間平均歩数5,000歩以上の割合が60.1%であり、医療費抑制が期待される基準を一定程度満たしている。

→ **(R7)年間平均5,000歩:65%目標**

・国の推奨歩数(8,000歩)を達成している層は16.6%にとどまる
→意識づけや目標管理の仕組み強化が求められる。

5000歩以上で13万円の医療費抑制効果が確認される



【課題】

参加者のモチベーション維持
→歩くことの習慣化

【R7の取り組み】

- ・公民館等とのコラボ企画(亀山自然観察ウォーク、筋トレ講座等)
- ・エキサイト無料開放を通年実施
- ・モールウォークの取り組み継続
- ・プッシュ通知で情報提供
- ・5,000歩達成キャンペーン
- ・県はびウォークとの連携

医療費・介護給付費の
評価分析を実施
→今後の方針を決定する

